

N-アッセイ ニットーボー

# L AMY G7

血清、血漿又は尿中アミラーゼ測定用試薬

▶▶ JSCC 標準化対応試薬

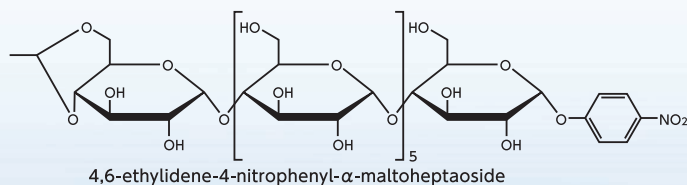
N-アッセイ ニットーボー

# L P-AMY G7

血清、血漿又は尿中アミラーゼアイソザイム測定用試薬

▶▶ JSCC 標準化対応試薬

EG7P構造



# N-アッセイ L AMY G7 ニットーボー

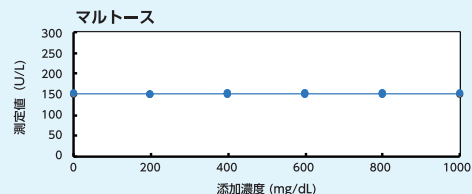
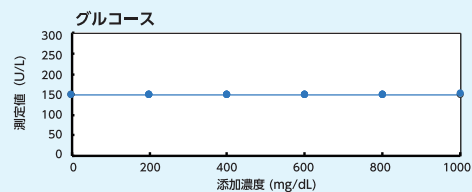
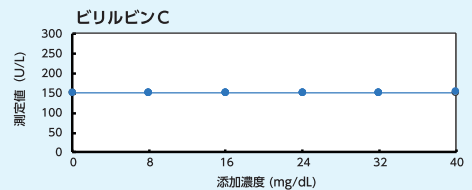
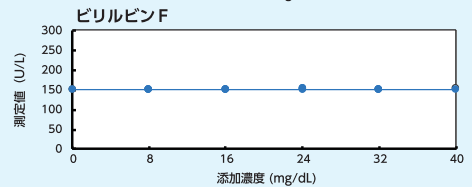
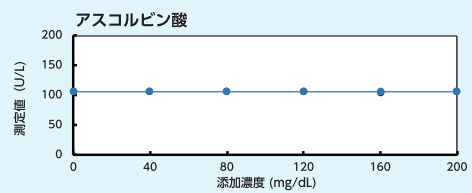
## 【測定原理】

検体中の $\alpha$ -アミラーゼにより、非還元性末端をエチリデン基によりブロックした基質：4,6-エチリデン-4-ニトロフェニルマルトヘptaオシド (Et-G7- $\alpha$ -PNP) は加水分解されて、p-ニトロフェニル- $\alpha$ -マルトテトラオシド (G4- $\alpha$ -PNP)、p-ニトロフェニル- $\alpha$ -マルトトリオシド (G3- $\alpha$ -PNP) 及び p-ニトロフェニル- $\alpha$ -マルトシド (G2- $\alpha$ -PNP) が生成します。G4- $\alpha$ -PNP、G3- $\alpha$ -PNP 及び G2- $\alpha$ -PNP は、 $\alpha$ -グルコシダーゼによりさらに加水分解を受け、p-ニトロフェノール (PNP) を遊離します。PNP は 405nm 付近に吸収極大を持ちますので、この吸光度増加速度を測定することにより、検体中の $\alpha$ -アミラーゼ活性が測定できます。

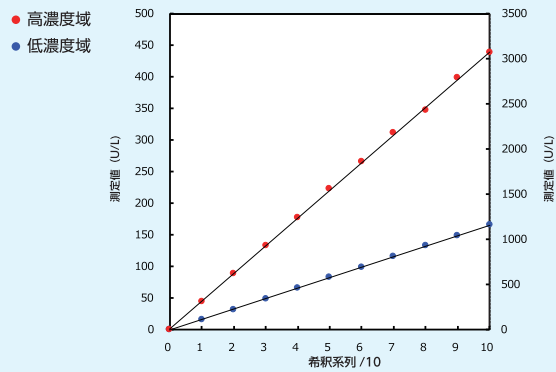
## 同時再現性

検体 I (U/L)		検体 II (U/L)	
データ数	20	データ数	20
平均値	125.5	平均値	287.5
最大値	126	最大値	291
最小値	124	最小値	284
範囲	2	範囲	7
標準偏差	0.6	標準偏差	1.6
変動係数	0.50%	変動係数	0.54%

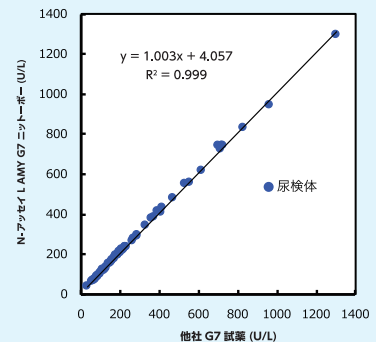
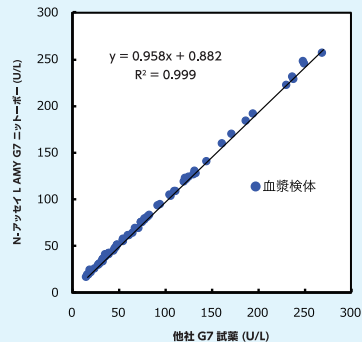
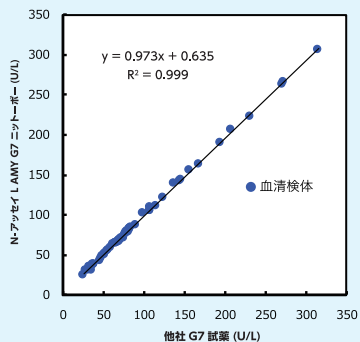
## 共存物質の影響



## 直線性



## 相関性



# N-アッセイ L P-AMY G7 ニットーポー

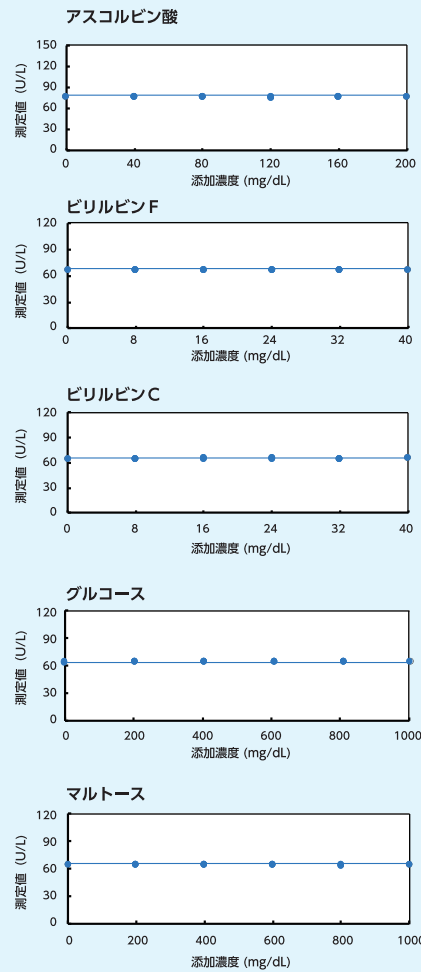
## 【測定原理】

S型アミラーゼを阻害する抗体を用いて検体中のS型アミラーゼを阻害し、残存しているP型アミラーゼにより、非還元性末端をエチリデン基によりブロックした基質：4,6-エチリデン-4-ニトロフェニルマルトヘptaオシド (Et-G7- $\alpha$ -PNP) は加水分解されて、p-ニトロフェニル- $\alpha$ -マルトテトラオシド (G4- $\alpha$ -PNP)、p-ニトロフェニル- $\alpha$ -マルトトリオシド (G3- $\alpha$ -PNP) 及びp-ニトロフェニル- $\alpha$ -マルトシド (G2- $\alpha$ -PNP) が生成します。G4- $\alpha$ -PNP、G3- $\alpha$ -PNP 及び G2- $\alpha$ -PNP は、 $\alpha$ -グルコシダーゼによりさらに加水分解を受け、p-ニトロフェノール (PNP) を遊離します。PNP は 405nm 付近に吸収極大を持ちますので、この吸光度増加速度を測定することにより、検体中のP型アミラーゼ活性が測定できます。

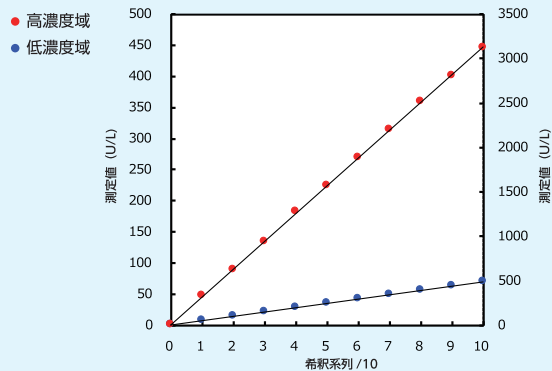
## 同時再現性

検体 I (U/L)		検体 II (U/L)	
データ数	20	データ数	20
平均値	68.1	平均値	145.9
最大値	69	最大値	147
最小値	67	最小値	145
範囲	2	範囲	2
標準偏差	0.4	標準偏差	0.6
変動係数	0.65%	変動係数	0.44%

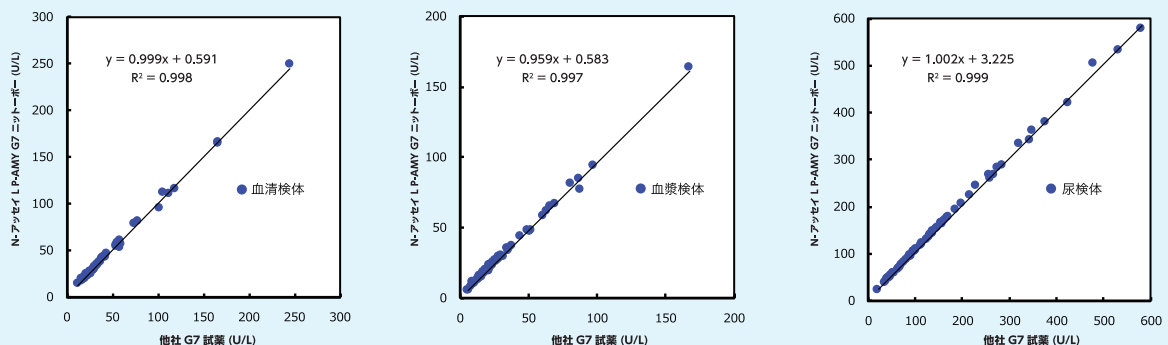
## 共存物質の影響



## 直線性



## 相関性



# AMY G7

# P-AMY G7

キット構成	R-1	酵素試液	$\alpha$ -グルコシダーゼ	抗体酵素試液	$\alpha$ -グルコシダーゼ 抗S型アミラーゼ 阻害抗体 (マウスモノクローナル抗体)
	R-2	基質試液	4,6-エチリデン-4-ニトロフェニル マルトヘプタオシド	基質試液	4,6-エチリデン-4-ニトロフェニル マルトヘプタオシド
包装単位	R-1	40mL×4		20mL×2	
	R-2	10mL×4		5mL×2	
開封後安定性	8週間				
貯法	2～10℃で保存				
有効期間	製造後2年間				
保管に関する注意	最終使用期限は容器ラベル及び外箱に記載してあります。				
参考文献	<p>M.Gerber,K, A MonoclonalAntibodyThat SpecificallyInhibitsHuman Salivary a-Amylase CLIN. CHEM. 33/7, 1158-1162 (1987)</p> <p>NorbertW. Tlelz, MulticenterEvaluationof a Specific PancreaticIsoamylaseAssay Based on a Double Monoclonal-AntibodyTechnique CLIN, CHEM, 34/10, 2096-2102(1988)</p> <p>Martin Gerber, SpecificImmunoassayof a-AmylaseIsoenzymesin HumanSerum, CLIN. CHEM, 31/8, 1331-1334(1985)</p> <p>Walter de Gruyter, Approved Recommendation on IFCC methods for the Measurement of Catalytic Concentration of Enzymes Part 9.IFCC Method for <math>\alpha</math>-Amylase, Clin Chem Lab Med 1988;36(3):185-203</p>				

製造販売元：**ニッポーメディカル株式会社**

〒963-8061 福島県郡山市富久山町福原字塩島1番地

問い合わせ先：ニッポーメディカル株式会社

TEL.03-4582-5420 FAX.03-3238-4590